

地域の医療・在宅看護と介護の充実

医療・福祉、生活支援サービスを一体的に提供します



Picture **十日町市訪問看護ステーション「おむすび」**

訪問看護とは、主治医からの指示を受けて看護師や理学療法士などが利用者を訪問し、自宅での生活や療養をサポートする在宅ケアの仕組みです。中山間地を多く抱え、医療介護資源の少ないこの地域では、かねてから医療・介護・福祉関係者から「市立」での訪問看護ステーションの開設を望む声がありました。そして2021年7月、念願であった「市立」での当ステーションが開設されました。※写真はおむすびスタッフ

根据市民的健康状态以及对生活的满意度，正在与新泻县以及医师会一道探讨并构筑地区应有的医疗和上门护理的体制等。另外，对应高龄化社会，为了在山区也能提供安全・安心的医疗・看护・护理等服务，与新泻大学捐献讲座合作的同时，推进建立“现场护理与医疗”的机制。

Based on the health and life satisfaction of the residents, and in conjunction with Niigata prefecture and the Medical Association, we will evaluate and build the medical facilities and home visit care system that the area requires. In addition, in response to an ageing society, and in order to be able to provide safe and secure medical, nursing and long-term care services in a mountainous region, in association with the Niigata University Endowed Chair, we will continue to build out the care and consultation program in the community.

市民の健康状態や生活の満足度などから、新潟県や医師会とともにこの地域にあるべき医療や訪問看護体制などを検討し、構築します。また、高齢化社会に対応し、中山間地域にも安全・安心な医療・看護・介護などのサービスを提供できるように、新潟大学寄附講座と連携しながら「出向くケアと医療」の仕組みづくりを進めます。



訪問看護は病気の治療だけでなく、利用者の方の生活にじっくり関わるので、その人の暮らしの一部になります。責任も大きいですが、利用者の方とそのご家族とふれあう中で、笑顔を見せてもらったり、「ありがとう」と感謝をいただいたりしたときは、やりがいを感じます。今後は、24時間対応や精神疾患をもつ利用者の方にも対応できる体制づくりに取り組んでいきます。大変ですが、一人でも多くの方を笑顔にするため、スタッフ一同まい進していきます。

福祉医療
一人でも多くの利用者の方を笑顔にしたい

十日町市訪問看護ステーション「おむすび」管理者
看護師 諏訪部 有子さん